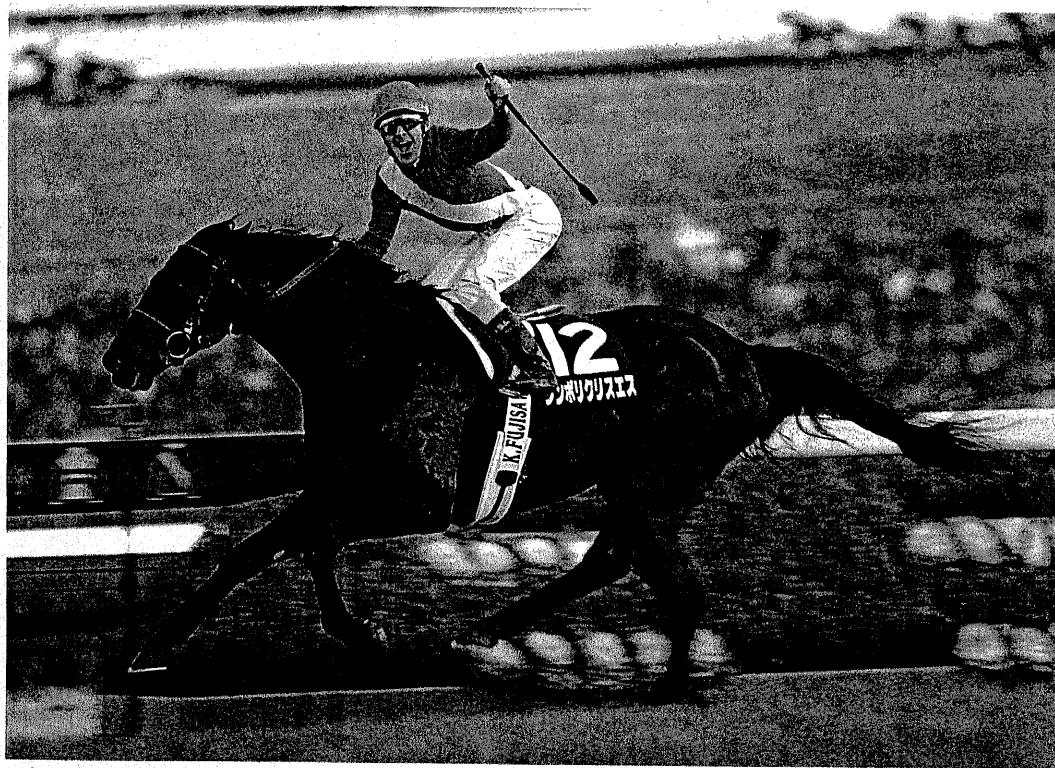


# 2003年JPN クラシフィケーション発表!

シンボリクリスエスが2年連続で日本調教馬の最高評価



天皇賞・秋、有馬記念連覇を飾り、2年連続で日本調教馬の最高評価を獲得したシンボリクリスエス

K.Ishiyama

2003年のJPNクラシフィケーション会議は、JRAハンデキャッパー10名とNARレーティング担当者3名により3日間にわたって開催され、中央・地方の所属馬および外国馬延べ294頭が格付けされた。日本調教馬のトップは124ポンドの評価を得たシンボリクリスエス。以下、トップダンスシチーが123ポンド、デュランダル、ヒシミラクルの2頭が120ポンドで続いた。

JRAハンデキャッパー(10名)  
甲佐 勇 古橋 明 西田 研 田辺清一  
牧村憲治 大田康二 又野一仁 高木辰夫  
久保 厚 山室賢治

NARレーティング担当者(3名)  
武田純太郎 秋元稔弥 飯野 学

## 《JPNクラシフィケーション》

(1)対象馬 海外および日本の競走に出走し100ポンド以上の評価を得た日本調教馬、および日本の競走でその馬のベストの評価を得た外国馬。

(2)年齢区分 2歳、3歳芝、3歳ダート、4歳以上芝、4歳以上ダート

(3)距離区分 S (1,000m+) ··· Sprint

M (1,400m+) ··· Mile

I (1,900m+) ··· Intermediate

L (2,200m+) ··· Long

E (2,800m+) ··· Extended

※2歳馬については距離区分はありません。

(4)評価単位 ポンド／キログラム併記（1ポンド≈0.453kg）

(5)備考 ①クラシフィケーション表の競走馬の所属は2003年末現在。

②牝馬の数値を牡馬と比較する際には、3歳以上馬については

4ポンドを加えてください。これは負担重量(牝馬減量)の関係

からです。

## 《レーティングとクラシフィケーション》

レーティングとは「位置付け」、クラシフィケーションとは「格付け」の意味。似たような意味合いかが、個々の馬が個々の競走で示したパフォーマンスを指數評価したもののがレーティングであり、年度毎に比較される各馬の能力評価の中で、最終的に距離別に格付けする作業およびその結果をクラシフィケーションと呼ぶ。レーティングの集合体がクラシフィケーションであると言つてよい。

本誌の読者はすでにご承知と思われるが、世界には、例年ここで紹介しているインター・ナショナル・クラシフィケーションと、2002年にスタートした、アジア・オセアニア地域を中心としたインター・コン・ネンタル・サラブレッド・クラシフィケーション（ITC）がある。この2つのクラシフィケーションは、競馬シーズンが異なることから発表時期にも半年のずれがあり、完全に整合されたものとは言えず、その実現を図るべく努力が続けられてきた。

2003年10月パリで行われた国際会議において、競馬統括機関の国際組織に大きな変革があり、その中でインター・ショナル・クラシフィケーション会議（ICC）は、国際格付番組企画諮問委員会（NARC）およびITCが置かれ、ICC参加国は、英・仏・愛・独・伊・米・加・日・UAE・香港・豪・ニュージーランド・シンガポール・南アフリカ



## ■2003年JPNクラシフィケーション(2歳)

レーティング	名前	性別	年齢	血統(父母)	所属
112.50.5	コスモサンビーム	牡	2	ザグレブ ロビースレイシング	
111.50.5	メイショウボーラー	牡	2	タイキシャトル ナイズレイズ	
110.50.0	コスマスバレット	牡	2	ザグレブ Red Ransom	北海道
109.49.5	(ア)アボインテッドディ(米)	牡	2	サンデーサイレンス ミスティックアイズ	
108.49.0	ミスティックエイジ	牡	2	エンドスワイープ フォーカルブレーン	
107.48.5	フォーカルポイント	牡	2	トワカティイオー ヤマニンジュエリー	
(ア)ヤマニンジュクル		牡	2	サンデーサイレンス ヤマニンバラダイス	
106.48.0	ヤマニンラルシオン	牝	2	サンデーサイレンス ジエドゥーザムール	
105.47.5	アドマイヤビッグ	牡	2	サンデーサイレンス アドマイヤバーブ	*
スイートショウ		牡	2	エンドスワイープ タバサトウショウ	
ハイアーメム		牡	2	サンデーサイレンス ファンジカ	
(ア)フサイチホクトセイ(愛)		牡	2	Machiavellian Brocatelle	
104.47.0	グレイティジャーニー	牡	2	サンデーサイレンス アンブロジン	
(ア)コンコレディア		牡	2	フジキセキ コンクラーベ	
(ア)シェルゲーム(英)		牡	2	Swain Chancey Squaw	
ブラックターキド		牡	2	サンデーサイレンス ウインドインハーア	
(ア)マルターズヒート(米)		牝	2	Old Trieste Heat Is On	
ロイヤルセランガ		牝	2	バラダイスクリーク カーベンタービー	
103.46.5	キョウワスブレンド	牡	2	サンデーサイレンス キョウワホウセキ	
(ア)タイセイブレーブ	*	牡	2	サクラバクシンオー サブリーナ	
(ア)ダーワバンディット(米)		牡	2	Boston Harbor Texas Robbery	
(ア)ブラッドハローズ(米)		牡	2	Singspiel Dawn Ransom	
102.46.5	アズマサンダース	牝	2	サンデーサイレンス オースミシャイン	
ウイングブレット		牝	2	タイキシャトル エアアイング	
(ア)タイキハカラ(米)	*	牡	2	Southern Halo Taiki Crystal	
(ア)ナムラビッグタイム		牡	2	サクラバクシンオー タイキミステリー	
ブレイドウドブレーブ		牝	2	サンデーサイレンス ランフォードリーム	
(ア)マイネルマクロス		牡	2	フジキセキ サクラエンドレス	
101.46.0	エアシェイディ	牡	2	サンデーサイレンス エアデシャヴー	
(ア)オーゴンコウティ	*	牡	2	アサティス エンジェルミカ	
(ア)フラワーサークル		牝	2	サクラバクシンオー レッドペマラ	
(ア)モエレスボーワル		牡	2	マジックマイルズ セントラルスキー	
100.45.5	カフェオリボス(米)*	牡	2	Grand Slam Cognac Lady	
キングカマハメハ		牡	2	Kingmambo マンファス	
コンドルクエスト		牡	2	エルコンドルパサー スプリングコート	
ジュレップ		牝	2	エンドスワイープ ベリーローズ	
スズカマンボ		牡	2	サンデーサイレンス スプリングマンボ	
(ア)タマモネットブレイ		牡	2	フジキセキ ボットブレイ	
(ア)ヒービーバーニング*		牝	2	ハブルフェロー ラブチューン	
マチカネエンジイロ		牝	2	サンデーサイレンス マチカネサメサメキ	
メテオバースト		牡	2	サンデーサイレンス スカイロケットII	
ヤマニンラバスター		牝	2	ゴールデンフェザント ヤマニンリコール	

\*印はダート・レーティング

M.Yamada

(43頭)



無敗馬メイショウボーラーを朝日杯F Sで下したコスモサンビームが2歳トップレーティング

## 「スチサ・ビーム、過去2年の最高レーティング馬と同評価の112点」

2歳新馬戦の価値を高めるため、03年から新馬戦の出走を1回に制限し未勝利戦との差別化が図られたが、トップレーティングではクビ差捉える逆転劇を披露された。小倉2歳Sで5馬身差をつけられたメイショウボーラーを、朝日杯フューチュリティSではクビ差捉える逆転劇を披露したのはコスモサンビームである。小倉2歳Sで5馬身差をつけられたメイショウボーラーを、朝日杯フューチュリティSではクビ差捉える逆転劇を披露

2歳新馬戦の価値を高めるため、03年から新馬戦の出走を1回に制限し未勝利戦との差別化が図られたが、トップレーティングではクビ差捉える逆転劇を披露された。小倉2歳Sで5馬身差をつけられたメイショウボーラーを、朝日杯フューチュリティSではクビ差捉える逆転劇を披露したのはコスモサンビームである。小倉2歳Sで5馬身差をつけられたメイショウボーラーを、朝日杯フューチュリティSではクビ差捉える逆転劇を披露

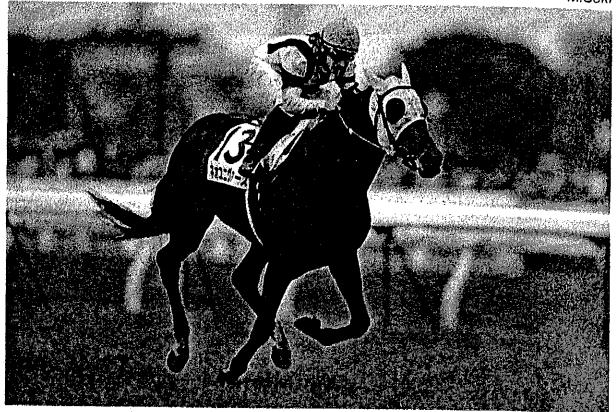
2歳新馬戦の価値を高めるため、03年から新馬戦の出走を1回に制限し未勝利戦との差別化が図られたが、トップレーティングではクビ差捉える逆転劇を披露された。小倉2歳Sで5馬身差をつけられたメイショウボーラーを、朝日杯フューチュリティSではクビ差捉える逆転劇を披露したのはコスモサンビームである。小倉2歳Sで5馬身差をつけられたメイショウボーラーを、朝日杯フューチュリティSではクビ差捉える逆転劇を披露

2歳新馬戦の価値を高めるため、03年から新馬戦の出走を1回に制限し未勝利戦との差別化が図られたが、トップレーティングではクビ差捉える逆転劇を披露された。小倉2歳Sで5馬身差をつけられたメイショウボーラーを、朝日杯フューチュリティSではクビ差捉える逆転劇を披露したのはコスモサンビームである。小倉2歳Sで5馬身差をつけられたメイショウボーラーを、朝日杯フューチュリティSではクビ差捉える逆転劇を披露

2歳新馬戦の価値を高めるため、03年から新馬戦の出走を1回に制限し未勝利戦との差別化が図られたが、トップレーティングではクビ差捉える逆転劇を披露された。小倉2歳Sで5馬身差をつけられたメイショウボーラーを、朝日杯フューチュリティSではクビ差捉える逆転劇を披露

2004.FEBRUARY YUSHUN 28





皇月賞、ダービーの二冠を制したネオユニヴァースが117ポンドで3歳芝部門のトップ



03年3歳牝馬路線はこの2頭抜きでは語れない。スタイルインラブとアドマイヤグルーヴはともに113ポンドの評価

## ダービー・グランプリを制した ユートピアが12ポンドで 前年に続いて首位をキープ

ぶり、史上2頭目となる牝馬三冠を達成した。しかしエリザベス女王杯では同じ3歳のアドマイヤグルーヴにハナ差敗れた。そのアドマイヤグルーヴは春シーズンこそ精神面の若さを露呈して不本意な成績に終わつたが、秋になつて素質が開花。秋華賞では3歳馬身及ばなかつたが、秋に限ればスタイルインラブと五角のパフォーマンスを見せており、2頭は共に113ポンドの評価となつた。この数値は前年のファインモーションの115ポンドには及ばないものの、97年のメジロドーベル、99年のステインガーに並ぶ評価である。03年の牝馬戦線はこの2頭が抜けた存在であり、秋華賞3着のヤマカツリリー、同4着のビースオーワールドが107ポンドで続いている。短距離戦線ではマイルチャンピオンシップで3着に逃げ粘つたギャラントアローが115ポンドでMコラムトップに立つた。また同馬を含め、クリスタルCを制したワンドフルデイズとCBC賞では強い勝ち方を見せた牝馬シーアイズトショウの3頭が、Sコラムトップの106ポンドで並んでいる。

前年の2歳ダート部門で過去最高レートの評価を得たユートピアが、前年より3ポンド上積みする112ポンドで首位の座を守つた。ユニコーンSをレコードで優勝、ジャパンダートダービーはビッグウルフのハナ差2着に敗れたが、秋のダービー・グランプリではビッグウルフを4馬身離して雪辱を果たした。しかしその後はJBCクラシック10着、ジャパンC、ダート12着と古馬一線級の前に精彩を欠いたとの指摘があつた。前年はJBCクラシックを制したアドマイヤドンが117ポンド、東京大賞典を制したゴールドアリュールが115ポンドであった点からも、112ポンドにとどまる評価となつた。ビッグウルフも名古屋優駿、ジャパンダートダービーと2連勝を飾つたが、秋に古馬が相手となるとジャパンC

H.Ozawa



02年2歳ダート部門で過去最高の評価を得たユートピア。3歳になった03年もトップタイの評価を得た

## ■2003年JPNクラシフィケーション(3歳・ダート)

馬名(生産国)	性別	年齢	血統(父・母)	S	M	I	L	所属
サイレントディール ユートピア	牡	3	サンデーサイレンス ヨークビル	112	112			
ピックブルフ	牡	3	フォーティナイナー アフリート	111	111			
ナイキアディライト エコブレイス(米)	牡	3	ディアプロ ライブリマウント	108	108			船橋
エコブレイス(米) ミツアキターピン	牡	3	メジロライアン メジロドロバリー	106	106			笠松
タマモリッチ ジャズアップ	牡	3	フェイティチコノルド フェイティチコノルド	104	103			
ブルーコンコルド ブリオッキー	牡	3	ジェニユイン ジェニユイン	103	103			
レマーズガール(米) エイシングハンブトン(米)	牝	3	Defreke Dynaformer	102	102			
セドナベリー サンダーガルチ	牡	3		101	100			
				100	100			

(13頭)

ダート13着、東京大賞典でも3歳最先把ながら6着と振るわず111ポンドの評価に終わった。また、ジャパンダートダービーで前記2頭と接戦を演じ3着の船橋所属ナキアディライトも、秋以降は低迷してダートに参入してきたサイレントデイルがMコラム112ポンドで、エコブレイス(米)のユートピアと並びトップレートを獲得。ジャパンCダート、東京大賞典は共に7着であったが、古馬相手に圧勝した武蔵野Sでのパフォーマンスに高い評価が与えられた。他ではグランシャリオC優勝のエコブレイス、JBCクラシック5着の笠松所属馬ミツアキターピンが106ポンド、牝馬ではスペイキングレディーCを制したレマーズガールが101ポンドとなつてき。

リオC優勝のエコブレイス、JBCクラシック5着の笠松所属馬ミツアキターピンが106ポンド、牝馬ではスペイキングレディーCを制したレマーズガールは共に7着であったが、古馬相手に圧勝した武蔵野Sでのパフォーマンスに高い評価が与えられた。他ではグランシャリオC優勝のエコブレイス、JBCクラシック5着の笠松所属馬ミツアキターピンが106ポンド、牝馬ではスペイキングレディーCを制したレマーズガールが101ポンドとなつてき。

## 天皇賞(秋)、有馬記念連覇で シンボリクリスエスが最高評価

前年は3歳ながら日本調教馬のトップレートを得たシンボリクリスエス(119ポンド)だが、この数値は97年のJPNクラシフィケーション移行以来、トップレーティングが初めて120ポンドを下回る結果となつた。ただこれは、02年の世界全体が低いレートにとどまつたということも要因にある。03年のシンボリクリスエスは宝塚記念5着、ジャパンCは3着に終わつたが、天皇賞(秋)はレコードタイムで前年に続き連覇。さらに引退レースとなつた有馬記念では後続を24ポンドという高い評価で、2年連続クラシフィケーショントップとなつた。

前年より5ポイントアップのJコラム1次点で統一のがタップダンスシチー。前年の有馬記念2着の時点では半信半疑の



## ■2003年JPNクラシフィケーション(4歳以上・芝)(続き)

レガキロ	馬名(生産国)	性	齢	血統(父母)	S	M	I	L	E	所属
101.46.0	アグネススペシャル	牡	6	トニービン ②ヒラヤンブルー	102					
	ファイトコマンダー	牡	5	ネーハイシーザー		102				
	②マイネルラウ	牡	7	コマンダーインチーフ		102	102			
	メイショウドメニカ	牝	6	アンバーシャダイ			102			
100.45.5	アグネススペシャル	牡	6	サンデーサイレンス					101	
	コスマリバーサル	牡	5	スキヤン		101				
	タイムドゥチエンジ	牡	5	サンデーサイレンス		101				
	ノブレスオブリッジ	牝	5	サンデーサイレンス			101			
	②ミツワツブレイディ	牡	6	フジキセキ			101			
	アサカディフィード	牡	5	バラダイスクリーク			100			
	ワインシュナイト	牡	5	サンデーサイレンス		100				
	エーピーグリード	牡	8	フェアジャッジメント			100			
	カオリジョンパンニ	牡	5	ラストタクーン			100			
	②カナハラドラゴン	牡	5	アンバーシャダイ			100			
	キーゴールド	牡	8	アンシェントタイム			100			
	②サンライズシャーク	牡	5	サクラホクトー			100			
	タイガーカフェ	牡	4	サンデーサイレンス		100				
	ダイワジアン	牡	7	ノーザンステート			100			
	トワカイオーラ	牡	6	サンデーサイレンス			100			
	ハレリアンサンダー	牡	5	サンデーサイレンス			100			
	ブリリアントロード	牡	8	プライアンズタイム			100			
	②メジロマイヤー	牡	4	サクラバシンオーナー			100			
	④ヤマノブリザード	牡	4	タキブリザード			100			
	ユキノサンロイヤル	牡	6	サンデーサイレンス			100			

※印は海外の競走で得たレーティングを示す。

(111頭)

がらダート全体でトップタイの117ポンドを獲得したアドマイヤドン、そして東京大賞典に優勝し115ポンドで次点となつたゴールドアリュールの2頭がフェブラリースで対決した。実力を発揮できず1着に沈んだアドマイヤドンに対し、ゴールドアリュールが優勝。ゴールドアリュールはその後の目標となつたドバイ遠征が湾岸情勢悪化の影響でキャンセル、さらに帝王賞11着後には喘鳴症で引退が決定し116ポンドの評価にとどまつた。それと入れ替わるように秋はアドマイヤドンが南部杯に優勝。JBCクラシックでは前年に117ポンドで再び首位の座を占めた。ジャパンCダートでは直線で

## ■2003年JPNクラシフィケーション(4歳以上・ダート)

レガキロ	馬名(生産国)	性	齢	血統(父母)	S	M	I	L	E	所属
117.53.0	アドマイヤドン	牡	4	ティンバーカントリー	117	117				
	④ブルースピードスター(米)	牡	5	Smart Strike		117				米国
116.52.5	ゴールドアリュール	牡	4	サンデーサイレンス		116				
114.51.5	②サウスヴィグラス(米)	牡	7	End Sweep	114		114			
	②スターキングマン(米)	牡	4	Kingmambo						
	ビワシンセイキ	牡	5	フォーティナイナー		114				
113.51.0	カネヅブループ	牡	6	バラダイスクリーク		113	113			
	マイネルセレクト	牡	4	フォーティナイナー						
112.50.5	スタークリングローズ	牡	6	アフリート	112					
111.50.5	リージェントフラップ	牡	7	バークリージェント		111				
110.50.0	アコレスパンター	牡	6	ハイブリッジスルー		110				
	ネームウェリュー	牝	5	Honour and Glory		110				大井
	⑨ボジャック(米)	牡	6	French Deputy	110	110				船橋
109.49.5	イングランディーレ	牡	4	ホワイトマズル		109	109			
	⑧ホボトルマー(米)	牡	7	Broad Brush						
	ハギノハイグレイド	牡	7	コマンダーインチーフ		109				
	ハタクアーニス	牡	8	アッシュディケーティング		109				
108.49.0	スマートボーイ	牡	8	アサディス		108				大井
	⑩ディーエスサンダー	牡	4	タヤソツヨシ		108				
107.48.5	ニホンピロサート	牡	5	スタークリójジン	107	107				
106.48.0	アッパレアツバ	牡	4	バブルガムフェロー		106				
	③ストロングブレッド	牡	4	トワカイティオー		106	106			
	マイキルブライアン	牡	6	ブライアンズタイム		106				
105.47.5	②ゴールドブレーフ	牡	8	ゴールドレット		105	105			
	⑪ディバイナルバー(米)	牡	5	Silver Deputy	105					
	レジェンドンハンター	牡	6	サクラダオ		105				
104.47.0	クーリング	牝	4	フォーティナイナー		104				
	⑩ジーナフォンテン	牝	5	ベストタイアップ		104				
	トニーシェント	牡	6	バークリージェント		104				
	プラウンドシャドレー	牡	6	ナグレスキー		104				
	マルカゼンリョウ	牡	5	ラムカラ		104				
103.46.5	⑤インタータイヨウ	牡	4	ダンスインザダーク		103				
	エスプリシリーズ	牡	4	カコイーシーズ		103	103			
	⑨シロキタゴドラン	牡	4	ジェニュイン		103				
	⑩デンゲキヒーロー	牡	4	サクラローレル		103				
	ブリエミニネス	牝	6	アフリート		103				
	ベルモントアクター	牡	7	モガンボ		103				
	⑩ワノモアマイライ	牡	5	サッカーボーイ		103				
102.46.5	エアエビール	牡	7	フジキセキ		103				
	⑩ストロングライフ	牡	8	メジロマックイーン		102				
	スヌーカーレイアース	牡	8	アサティス		102				
	ツルマルファイター	牡	4	フォーティナイナー						
	⑩マンボソウイスト(米)	牡	8	Kingmambo		102				
	⑩ラヴァリーフリップ	牡	4	マーべラスサンデー		102				
101.46.0	タイムペラドックス	牡	5	ブライアンズタイム		101				
	ビミツヘイキ	牡	4	ダミスター		101				
	ビー・ポジティフ	牝	4	サンデーサイレンス		101				
	ホーマンベルウィン	牡	6	コマンダーインチーフ		101	101			
	⑩ミツアキサイレンス	牡	6	エイシンサンデー		101				
	ロングカイソウ	牝	6	アジュディケーティング		101				
	タヤスエトワール	牡	6	シェイドローバリー		100				
	フューチャサンデー	牝	6	サンデーサイレンス		100				
	ホーマンスピリット	牡	8	ワッフルタッチ		100				
	マギバサナイバー	牡	8	ベキンリュウエン		100				
	メイフルスプリング	牝	4	ソヴィエトスター		100				

(55頭)



JBCクラシックを連覇したアドマイヤドンは02年と同じ117ポンドで4歳以上ダート部門のトップに

H.Ozawa

の叩き合いで末フリートストリート、ダンサーにハナ差で屈したが、勝ちに等しいパフォーマンスであったといえるであろう。Sコラムトップはオグリキヤップ記念優勝で113ポンドの評価を得たカネツフルーヴ。まだG1タイトルを手に入れたサウスヴィグラスで114ポンドで、フェブラリース2着は帝王賞優勝のネームヴィアリーの110ポンドで、99、00年のファストフレンドを1ポンド上回る評価となつた。

(構成・河野道夫) 0